

③優れた環境技術の活用による国際貢献に向けた連携の推進



国際的な環境保全活動への支援・連携を実施し、優れた環境技術を活用した国際貢献を推進します。また、国際・研究機関と連携して海外からの視察・研修を受け入れるとともに、市内企業の新たな環境関連ビジネスの創出などを推進します。

Ⅱ-2-③の具体的取組及び実績は次のとおりです。

施策の方向性 基本施策	具体的取組	概要	令和6(2024)年度実績	目標との関係			地域			
				大気	水	化学	市民	南部	中部	北部
Ⅱ 安心で快適な環境を共に創る										
Ⅱ-2 多様な主体との協働・連携										
③ 優れた環境技術の活用による国際貢献に向けた連携の推進										
	1 国際的な環境保全活動への支援・連携	川崎の優れた環境技術による国際貢献の推進及び環境技術情報を収集・発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ●昨年度に引き続き環境省のインドネシア共和国チタルム川における河川水質改善のための都市間連携事業に参加し、オンラインワークショップの中で、排水マスタープランの中間評価及び洗濯産業の排水上乘せ規制に係る調査を行い、問題点や今後の方向性等についてディスカッションしました。(海外自治体とのプロジェクト数:3件) ●UNEPと今後の連携に向けた協議を実施し、令和6年度のエコビジネスフォーラムは、本市のみの主催の形で、海外都市からのパネリストを5年ぶりに迎えて開催しました。市制100周年のフォーラムは、次の100年のサステナブルな社会の構築に向けたアジアの都市の課題、課題の解決に向けた川崎の役割を明らかにすることを目的にパネルディスカッションを行い、国内外に発信しました。 ●環境技術情報の収集・発信については、ポータルサイトの運営等により行いました。 	○	○		○			
	2 環境関連ビジネスの創出及び海外展開の支援	市内企業の新たな環境関連ビジネスの創出や国際的なビジネスマッチングの場を提供するとともに、環境関連の多様な主体によるネットワーク組織であるグリーンイノベーションクラスターを通じて、環境産業の発展や国際競争力の強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●主に、川崎国際環境技術展において、市制100周年を記念して「国際」「若者」「協業」をキーワードとした特別企画を実施したほか、前年に続き会期前に面談予約が実施できるマッチングシステムの導入、会期中の出展者ピッチ、ビジネス交流会の開催等により、ビジネス創出支援イベントにおけるビジネスマッチング数は842件となり、そのうちの商談成立件数は91件と令和5年度の20件から大幅な増となりました。また、参加事業者数は201者となり、目標の達成に大きく貢献しました。 ●グリーンイノベーションクラスタープロジェクト創出は、9件となりました。 	○	○	○				
	3 海外視察等の受入	海外視察等の受入れにより、国際機関、海外都市等とのネットワークを構築します。	<ul style="list-style-type: none"> ●JICA等の国際・研究機関と連携を図り、大気・水環境など多岐にわたる環境分野に係る海外視察・研修を実施し、視察・研修を通じて参加者の能力向上を支援し、海外都市の環境改善に貢献しました。 ●昨年度に引き続き環境省のインドネシア共和国チタルム川における河川水質改善のための都市間連携事業に参加し、オンラインワークショップの中で、排水マスタープランの中間評価及び洗濯産業の排水上乘せ規制に係る調査を行い、問題点や今後の方向性等についてディスカッションしました。 	○	○		○			
	4 グリーンイノベーション・国際環境施策の推進	脱炭素社会の実現に向けて、本市の強みと特徴である環境技術・産業の集積を活かした「環境」と「経済」の調和と好循環の取組をより一層推進することで、グリーンイノベーションを促進していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ●金融機関、商工会議所、産業振興財団等の多様な主体との連携により、中小企業の脱炭素化を地域ぐるみで支援する「川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム」を通じて、参画団体と連携した市内事業者の脱炭素化支援を実施したほか、川崎国際環境技術展にて、脱炭素化の必要性・メリット等に関する普及啓発を目的とした中小企業向けセミナーを開催しました。 ●川崎国際環境技術展へのブース出展や大型ビジョン等での広報、中小企業向けイベントの場を活用した啓発など、本市脱炭素施策や、市内事業者の脱炭素化に資する技術や取組について、情報発信を計6回行いました。 ●中小企業向けの「川崎市脱炭素化取組ガイドブック」を金融機関や支援機関等と連携し運用するとともに、コンソーシアム参画団体向けの中小企業の脱炭素化支援に必要な知識習得に向けたセミナーを1回、情報共有や意見交換を行う会議を2回開催しました。 ●カーボンニュートラル等に向けた環境課題のワンストップ窓口寄せられた企業等からの相談に対し、内容に応じ、課題整理や提案等を行うことにより、事業者支援を行いました。 	○	○		○			
	5 上下水道分野における国際展開の推進	水関連企業の海外展開支援や上下水道分野の技術協力等を通じて、世界の水環境改善への貢献に向けた国際展開を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●かわさき水ビジネスネットワーク会員向けセミナーの開催や、草の根技術協力事業に参画した会員企業による現地での技術・製品のPR、海外展開スキームへの応募に向けた支援等の取組を実施するとともに、国内における情報発信の充実を図りました。 ●ラオスにおける長期専門家1名及び短期専門家2名の派遣や現地会議への参加のほか、インドネシア・マカッサル市とバンドン市における技術支援を実施するなど、専門家等の海外派遣16件を実施しました。また、研修生・視察者等の受入れを21件実施しました。 		○					

1 国際的な環境保全活動への支援・連携（Ⅱ-2-③-1）

川崎の優れた環境技術による国際貢献の推進及び環境技術情報を収集・発信しています。

(1) 環境課題を有する海外都市との都市間連携

平成 30（2018）年 8 月の日本国環境省とインドネシア環境林業省によるチタルム川水質協力の共同声明に基づく「インドネシアにおける河川水質改善のための都市間連携事業」に、本市は令和元（2019）年度から参加しています。本市とバンドン市で締結した覚書に基づき、本市の水環境管理に関する知見を提供しながら、バンドン市の河川水質改善マスタープランの作成支援やレビューを実施してきました。令和 6（2024）年度は、チパモコラン川排水マスタープランの中間評価と洗濯産業の排水上乘せ規制に係る調査に関するオンラインワークショップを開催しました。

マレーシア・ペナン州は、慢性的な水不足等による水資源管理体制に課題を抱えており、川崎国際エコビジネスフォーラム等で関係を構築していた本市に支援の依頼があり、令和 2（2020）年度に JICA 草の根技術協力事業の枠組みで「マレーシア国ペナン州における持続可能な資源循環型社会の構築に向けた水資源管理プロジェクト」の実施が決定しました。途中、新型コロナの影響による中断を経て、令和 5（2023）年 4 月からを開始し、令和 6（2024）年度は、訪日研修やペナンにてワークショップを実施し、市内企業も参加しました。

上記取組を含む令和 6（2024）年度の海外自治体とのプロジェクト数は計 3 件です。

(2) 国際機関等との連携事業

本市では、産業と環境が調和した持続可能な都市モデル形成を目指して、国際機関等との連携により、市内企業の優れた環境技術や本市の環境保全の経験を活かし、工業化の著しい都市の環境対策や環境配慮への国際貢献を推進しています。令和 6（2024）年度は、先進的な環境技術・戦略の情報交換を行う場として、11 月に「第 21 回川崎国際エコビジネスフォーラム」を「第 17 回川崎国際環境技術展」と一体的に開催しました。

◆日程：令和 6（2024）年 11 月 13 日

◆開催方法：会場での有観客開催（後日オンデマンド配信）

◆主催：川崎市

◆参加者：54 名

◆YouTube 視聴回数（令和 7（2025）年 2 月 28 日時点）：2,271 回（日本語 2,104 回、英語 167 回）

◆内容

テーマ：都市と産業のサステナブルな共生に向けて

～次の 100 年に向けた川崎とアジアの都市をつなぐグリーン戦略～

プログラム

① 開会挨拶 川崎市副市長 三田村 有也

② 動画放映 「川崎市の環境 100 年～川崎の挑戦の軌跡、将来の子ども達へのメッセージ～」

③ パネルディスカッション

コーディネーター：東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授 藤田 壮

川崎市が市制 100 周年を迎える第 21 回フォーラムでは、5 年ぶりに海外都市からパネリストを迎え、次の 100 年に向けたサステナブルな社会の構築におけるアジアの都市の課題や、課題解決における川崎の役割を明らかにすることを目的に、マレーシア・ペナン州、インドネシア共和国バンドン市、公益財団法人地球環境戦略研究機関、JFE エンジニアリング株式会社、日本ミクニヤ株式会社、川崎市地球温暖化防止活動推進センター、川崎市環境局環境総合研究所から発表が行われ、議論を行いました。



「第 21 回川崎国際エコビジネスフォーラム」の様子

2 海外視察等の受入（Ⅱ-2-③-3）

海外視察等の受入れにより、国際機関、海外都市等とのネットワークを構築しています。

令和 6（2024）年度の視察・研修の受入については、モンゴル国、スロベニア共和国、台湾、インドネシア共和国、タイ王国、マレーシア、中華人民共和国、ラトビア共和国、チェコ共和国、スウェーデン王国、フランス共和国、モナコ公国、英国、ベルギー王国、ブルガリア共和国、スペイン王国、ルクセンブルク大公国、ノルウェー王国、オーストリア共和国、イタリア共和国、クロアチア共和国、ドイツ連邦共和国、バングラデシュ人民共和国から、15 件（123 名）の受入れを実施しました。



視察・研修の様子

2024 年度（令和 6 年度） 海外視察・研修対応一覧

日程	行事名	国名	人数	講義内容/主な視察先	来訪者
2024. 5. 9	JICA・工場排水管理 能力強化プロジェクト 訪日研修	モンゴル国	9	川崎の水環境の規制行政に 係る手続き及び実務について/ 環境総合研究所水質研究室	モンゴル国職員、 ウランバートル市職員

○基本施策Ⅱ-2-③優れた環境技術の活用による国際貢献に向けた連携の推進○

2024. 6. 25	EU 地域間イノベーション協力ネットワーク会合・訪日視察	スロベニア共和国	2	川崎市の研究開発型スタートアップ支援/新川崎・創造のもり	スロベニア経済研究所職員
2024. 6. 27	台湾 CIOT プロジェクト視察	台湾	13	大気常時監視について、PM2.5 調査研究について、排水調査について/環境総合研究所研究室	台湾 CIOT (パブリック・インターネット・オブ・シングス) プロジェクトメンバー
2024. 7. 2	インドネシア・バンドン市関係者訪日視察	インドネシア共和国	5	川崎市とバンドン市の国際連携について/入江崎水処理センター	バンドン市議会議員、水道公社職員
2024. 7. 16	台湾・桃園市政府スマートシティ開発委員会訪日視察	台湾	4	川崎市の SDGs の取組	台湾桃園市政府スマートシティ及びコミュニティ発展委員会職員
2024. 8. 27	九都県市事業・JICA 青年研修	タイ王国	12	川崎市の環境行政のあゆみ-大気環境行政について-/環境総合研究所研究室	タイ国職員、バンコク都職員
2024. 8. 29 ~9. 2	JICA 草の根事業・マレーシア・ペナン州水資源管理プロジェクト研修(オンライン)	マレーシア	13	公害克服の歴史と取組/規制行政に係る手続及び実務/市の下水道/市の水道/汚泥減容化技術と導入効果について(日本ミクニヤ株式会社)/川崎ゼロエミッション工業団地	ペナン州職員及び関連団体職員
2024. 9. 4	中国浙江省寧波市の水環境に係る訪日視察	中華人民共和国	15	川崎の水環境の規制行政に係る手続及び実務について/環境総合研究所水質研究室	寧波市水務環境集团有限公司職員
2024. 9. 10	外務省日中共同理解促進事業・環境経済分野訪日研修	中華人民共和国	19	川崎市における公害克服の歴史と取組について/環境総合研究所研究室	中国国家機関職員

○基本施策Ⅱ-2-③優れた環境技術の活用による国際貢献に向けた連携の推進○

2024. 11. 8	外務省対日理解促進交流 MIRAI プロジェクト訪日研修	ラトビア共和国、チェコ共和国、スウェーデン王国、フランス共和国、モナコ公国、英国、ベルギー王国、ブルガリア共和国、スペイン王国、ルクセンブルク大公国、ノルウェー王国、オーストリア共和国、イタリア共和国、クロアチア共和国、ドイツ連邦共和国	15	川崎市における公害克服の歴史と取組について/環境総合研究所研究室	ヨーロッパ各国の大学生及び大学院生
2024. 11. 11	JICA 草の根事業・マレーシア・ペナン州水資源管理プロジェクト訪日視察	マレーシア	2	入江崎水処理センター	ペナン・グリーン・カウンシル職員
2024. 11. 13	台湾経済部台日ビジネス交流ミッション団訪日視察	台湾	3	環境総合研究所の取組、川崎市の国際貢献業務/川崎国際環境技術展	台湾経済部職員、財団法人工業技術研究院等
2024. 11. 13 ~14	インドネシア・バンドン市廃棄物関係者訪日視察	インドネシア共和国	1	王禅寺エコ暮らし環境館、資源化処理施設、王禅寺処理センター	インドネシア・パスタン大学
2024. 12. 3	JICA 大気環境改善キャパシティビルディング研修	タイ王国、バンラデシュ人民共和国	4	川崎市における大気環境モニタリング/環境総合研究所研究室、常時監視測定局	各国中央・地方政府、研究機関の大気関係の技術職員
2024. 12. 11 ~17	JICA 草の根事業・マレーシア・ペナン州水資源管理プロジェクト訪日視察	マレーシア	6	入江崎水処理センター、入江崎スラッジセンター、長沢浄水場、水運用センター（配水塔、配水池）等	ペナン州の環境、水道公社、国営下水道公社職員
合計			123		